



「70周年を祝う会」令和元年10月11日(金)

(発行) 阿南高校同窓会
 (編集) 会報編集委員会
 (印刷) 龍共印刷(株)

4年がかりで取りくんで参りました記念事業「創立70周年記念式典・祝賀会」は、10月12日(土)猛烈な台風19号の影響を受け、残念にも中止となり「忘れる事の出来ない日」となってしまうました。皆様には、多大なご心配ご迷惑をおかけ致しました事心よりお詫び申し上げます。

開校当時の「地域先人達の学びの場への思い」を胸に、生徒・教職員を始め実行委員共々、節目の事業を成功させようと懸命に取り組んで参りましたがこの教訓は、節目の記念事業の転機を意味する経験であり勉強であったと確信しています。



◆残念無念◆「記念式典・祝賀会」を中止

同窓会長 金田信保

台風接近で数日前より悩み悩まされましたが最初は一応計画通り行くと決めていました。2日前の10日夕方のスタッフ最終会議で、成功を誓いました。式典前日の朝校長は、台風の影響を最も心配しました。一方で熱心に取組み準備完了している今、スタッフの努力やお気持ちを思うと何とも決めかねました。しかし、台風19号は、余りにも猛烈で進路ともに大変深刻な事態が想定される中、先ずは安全第一に考え苦渋の決断にて記念式典・祝賀会を断念しました。連絡取れた役員にて午前10時より緊急会議を開催。中止を決議しました。直ちに対応を検討し、出席予定者全員へ中止連絡を行いました。予定されていた午後2時よりの生徒式典リハーサルを急遽切り替え、対応出来る範囲で「創立70周年を祝う会」を挙行し、学校要望記念品「最新型マイクロバス1台・ノートパソコン11台・収納ロッカー11台・エアコン3台」の贈呈披露が出来ました。

記念講演は、講師大槻洋也教授(23回卒)のご好意で11月5日に開催致しました。お陰様でひと安堵です。ご協力に感謝申し上げます。

創立70周年によせて



創立70周年記念事業
実行委員長(同窓会長)
金田信保

地域住民の思いを担って「ここに阿南の文化あり」と開校された長野県阿南高等学校は、めでたく創立70周年を迎え、盛大に記念式典が挙行できます事大変嬉しく存じます。これも偏に多くの学校関係者の皆様や関わられた方々の長年にわたるご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。

当校は、昭和25年4月仮校舎(秦阜村温田稚蚕飼育所)に於いて生徒129名を迎え、組合立下伊那阿南高等学校として開校以来、同年7月県移管、33年4月長野県阿南高等学校と校名改称され、35年には阿南高校協力会の発足で本校の支援体制が強化されました。平成11年に節目の創立50周年を盛大に祝い、平成25年3月で大台1万名余の卒業生を輩出、地元はもとより同窓生は全国各地で活躍の由、

誠に同慶の至りに存じます。忘れてはならないのは「戦後間もない当時の地域先人達の学ぶ場への思い」です。地域の発展と活躍できる人材育成を求め、高校教育の必要性を強く願う、熱烈なる地域住民のご尽力あつての阿南高校誕生です。当校阿南高校は、阿南地域発展の為にも、県最南端の中山間地存立校としてなくてはならない大事な存在です。

70周年を節目に同窓会も、今日の少子化・人口減少による社会ニーズの多様化・未来志向を考慮して、学校・PTA・阿南高校協力会・地域とより連携し、英知を結集して「好まれる地域を根ざした、求められる高校改革」に邁進して参りたく存じます。今後も、皆様方の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます、ご挨拶と致します。



PTA会長

上垣喜彦

本日ここに、長野県阿南高等学校創立70周年記念式典を迎えるにあたり、PTAを代表致しまして心よりお祝いを申し上げます。また、記念すべきこの事業の企画から遂行に対し、多くの皆様方のご厚意と、ご尽力いただきました関係各位に衷心より敬意と感謝を申し上げます。

阿南高等学校は、昭和25年に地域住民の熱意と行動力により創設されて以来70年間、地域の皆様や諸先輩方、生徒、PTAが一体となって築きあげられてきました。卒業生も10,600名を超え、数多くの同窓生が地元地域をはじめ全国各地で活躍されています。阿南高等学校がこれまで積み上げてきた70年という歴史の重みを認識し、今後もこれからの社会を担う子ども達の成長の場として発展し続けることを期待するところであります。

また、平成9年に導入された「進学」・「情報」・「福祉」のコース制も、現在は「地域文化」が加わり4コースとなり、将来の進路に合わせ、より有意義で充実した高校生生活を送ることができるようになりました。少子化に伴い生徒数も1学年200人を超えた時期から現在は80人程と減少してきておりますが、「永えに地域のシンボルたれ」との信念のもと、その意義を一人ひとりが自覚し、誇りをもって成長していつてほしいと思います。PTAとしましても、これまで築き上げてこられた歴史と伝統を引き継ぎ、生徒はもとより、阿南高等学校の成長と発展のため尽力してまいりたいと思います。

今後も皆様方の上り一層のご理解とご指導をお願い申し上げます、ごあいさつと致します。

長野県阿南高等学校



学校長

上原浩子

「永えに地域のシンボルたれ」を掲げてきた本校は、今年創立70周年の大きな節目を迎えることとなりました。開校時の1950年(昭和25年)は、戦争が終わってから5年後のまだ国内の混乱期でした。満身創痍で疲弊した国の、その信州の阿南の地で、これらの地域はもとより、広く社会の再生に向けて遅しく教育の灯をともし、掲げ、立ち上がった先人たちの志の高さに頭を垂れずにはられません。その後、今日までに巣立った卒業生はすでに1万人以上へのほり、地元、国内はもとより海外にも雄々しく羽ばたかれています。

現在、本校では、進学、地域文化、情報ビジネス、福祉の4つの魅力あるコースを採用し、社会で活躍できる人材の育成を目指して、懇切丁寧で生徒に寄り添った教育活動の実践に取り組んでいます。

部活動では、ソフトテニス部、卓球部、陸上部が県大会に出場しています。また、郷土芸能同好会は、長野県で開催された全国総合文化祭に出演しています。進路先では、国立大学への進学をはじめ、地域企業、また地域福祉職への就職者も多数います。

これからも「龍蛇山澤に生ず」の言葉のとおり、世界や国際社会を目指すドラゴンを生み出していく高校を目指し、信州最南端の地域高校として、さらにその年輪を刻んでいく所存でございます。結びに本校の発展を支えていただいています皆様へ感謝申し上げます。とともに、今後とも皆様方からのご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。70周年を一つの節目として、また、本校の新たな出発に際してのご挨拶とさせていただきます。



生徒会長

平澤 奎

阿南高等学校は今年度で70周年という大きな節目を迎えます。そんな阿南高校の歴史的な年に、生徒会長となれたことを誇りに思います。この阿南高校は昭和25年、つまり日本の敗戦から5年、混迷が覚めやらぬ中、下伊那の高校が飯田市周辺に集中していたため、地域の方々からの強烈な要望によって誕生しました。学校目標である「永えに地域のシンボルたれ」からもわかる通り、地域の方々との深い関わりを持つている学校です。創立当初は校舎はなく、仮校舎や、青空の下で授業をすることもあったそうです。そして、第1期校舎がその年の5月に地元負担で建てられ、運動場は特に大下條村民の協力を得て完成しました。これらの歴史を知ると、その大きさと、地域の方々の強い思いが伝わってきます。

現在、約200人の生徒が阿南高校に通っています。

その日々は充実しており、クラブ活動でも南信地区で優勝、全国・北信越出場など、活気の溢れた学校生活を送っています。また、進学、福祉、情報ビジネスコースに地域文化コースが加わり4コースとなりました。さらに生徒会ではここ数年、朝の挨拶、清掃などを大切にしており、大きな行事の一つでもある文化祭では、地域と関わることを取り入れ、自分たちの住む地域への理解と関心を深められたらと思います。

私達は先人たちの努力の末に今があるということを忘れず、感謝し続けるとともに、さまざまな人たちの思いのこもったこの母校が、今後も地域のシンボルであり続けることを願い、残された高校生活を充実させ、卒業後は社会へ、地域へ貢献できるように努力していきます。

記念事業の概要

- 1、同窓会員名簿発刊
- 2、募金活動
- 3、記念式典・祝賀会は台風のため中止となり前日に生徒中心に「70周年を祝う会」を開催した。
- 4、講演会は11月5日(火)に実施
- 5、マイクロバス購入
トヨタ コースター(ディーゼル車、オートマチック、29人乗)

- 6、教育環境整備
 - ア、電子黒板付属品
 - ・ノートパソコン11台
 - ・機材収納ロッカー11台
 - イ、空調設備
 - ・エアコン3台



「70周年を祝う会」吹奏楽演奏



大槻教授の記念講演
11月5日



「70周年を祝う会」
生徒会長挨拶



「70周年を祝う会」記念品贈呈



記念どら焼き



配布物



実行委員会設立総会 2016年10月12日



「70周年を祝う会」に参加して



創立70周年記念大会 第21回ゴルフコンペ 鹿田カントリークラブ 令和2年6月13日



次回は令和2年6月13日(土)に実施しますので是非ご参加をお待ちしております。
厚生委員会 金田 政美

梅雨時にもかかわらず、好天の下第21回のゴルフ大会を行いました。今回は創立70周年という事で本会のご理解を頂き記念品を提供しました。参加人数71名と大勢の中、優勝は生島義信君(18回生)準優勝は川上哲夫君(23回生)でした。

同窓会
親睦ゴルフ大会

阿南高校創立70周年記念事業会計報告（見込み）

（平成28年10月13日～令和元年11月30日現在）

1	収入金額	20,859,936円
2	支出金額	19,093,912円
3	差引額	1,766,024円

1 収入

（単位：円）

科目	予算額	収入済額	予算額と収入済額との比較	備考
1 寄付金	19,170,000	19,268,363	98,363	
（1）同窓生寄付	10,000,000	10,075,359	75,359	同窓生寄付金
（2）篤志寄付	9,170,000	9,193,004	23,004	企業等・協力会・PTA・旧現職員
2 負担金	60,000	60,000	0	会議負担金
3 雑収入	510,000	531,573	21,573	旧マイクロ損害補償・預金利息
4 借入金	1,000,000	1,000,000	0	永年会費会計から一時借入金
合計	20,740,000	20,859,936	119,936	

2 支出

（単位：円）

科目	予算額	支出済額	予算額と支出済額との比較	備考
1 事務費	4,600,000	4,153,820	446,180	
（1）旅費	100,000	30,000	70,000	実行委員会旅費
（2）印刷費	1,700,000	1,648,192	51,808	寄付依頼文振込用紙・会報他
（3）消耗品費	200,000	121,548	78,452	印鑑作成、一般消耗品
（4）役務費	2,300,000	2,124,782	175,218	寄付依頼文振込用紙送料・会報送料・切手・事務費
（5）会議費	300,000	229,298	70,702	委員会お茶他
2 記念事業費	12,910,000	12,232,671	677,329	
（1）学校贈呈品	10,110,000	10,101,925	8,075	マイクロバス・PC一式(11台)・エアコン(3台)
（2）式典費	1,500,000	1,390,626	109,374	式典中止 事前費用(案内・記念冊子・看板他)
（3）祝賀会費	1,300,000	740,120	559,880	祝賀会中止 事前費用(会場設営、御肴材料他)
3 財務費	1,030,000	876,170	153,830	
（1）役務費	200,000	150,170	49,830	振込手数料・募金活動燃料代
（2）支部交付金	830,000	726,000	104,000	各支部へ寄付金×5%
4 返済金	1,000,000	1,000,000	0	永年会費会計へ借入金返済
5 雑費	900,000	831,251	68,749	記念事業横断幕作成・マイクロバス会計運営補助
6 予備費	300,000	0	300,000	
合計	20,740,000	19,093,912	1,646,088	

※差し引き残額については、第11回（最終）の実行委員会で、使途（生徒への活動支援・学校支援など）を検討していただく予定です。

校り 学だより

永えに地域のシンボルたれ・ 地域のみなさんに支えられ

学校長 上原 浩子



会員の皆様方には、常日頃より本校の教育充実のために多大なご協力とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

先ずは、70周年行事の中止のお詫びを申し上げます。本校は、「永えに地域のシンボルたれ」を学校のモットーに掲げ、昨年10月12日(土)に創立70周年記念式典を盛大に挙行する予定でございました。しかしながら、式典当日は皆様のご承知のとおり、長野県内でも甚大な被害をもたらした台風19号の接近と重なることとなり、やむなく中止の判断を事前にさせていただきます。この中止に際しまして、4年前より運営委員会を立ち上げ準備に携わっていただいた皆様方をはじめ、同窓会員の皆様方各位にはあたたかなご理解をいただきましたことを重ね

まして感謝申し上げます。

また、この式典に際して、ご寄付いただいた会員の皆様から新型マイクロバス、パソコン、エアコンなどを寄贈していただきました。本校の教育環境整備が飛躍的に整い、素晴らしい学習環境になりました。重ねまして厚く御礼申し上げます。おかげさまで、マイクロバスはクラブ活動・校外体験学習・職員研修などに、幅広く活用させていただき、本校の教育活動はさらにその範囲が広がりました。授業におきましても、エアコンやパソコン

の設置により、快適な環境の中で特にICT機器を使用している少人数授業において確実に成果を上げております。本当にありがとうございます。さて、次には、令和元年度の本校の様子をご報告させていただきます。

今年度より入学生は80名の募集となり、全校生徒220名で新年度がスタートしました。本校では、少人数学級で生徒に寄り添った授業と充実し

た4コース制を掲げ、実践を積み重ねておりますが、とりわけ、本年度の新入生より始まったタブレットを使用した学び直しである「マルチベリック」では、義務教育段階の内容を学び直し、高校の授業に必要な基礎学力を身につけるころみが始まりました。さらに、次年度からのコース

選択をする上で参考となる「キャリアデザイン」の授業では、適性検査や講演会、進路学習を通して、自分の適性や将来の進路の方向性を探求しています。また、2年生では、朝SHR前の10分間を使って、学

力向上のための学習活動を毎日行い、着実に基礎学力を積み重ねています。3年生は、地域文化コースが設置されてからの初めての卒業年を迎えることになり、各個人が進路に向かって努力する姿勢を見ることができました。そのほか、進学者対策として土曜日の補習授業(阿南塾)を開設し、阿南英検、阿南漢検などの本校独自の検定試験も実施し、生徒

のモチベーションを促進する工夫をしています。地域の皆様方からも常にあたたかくご支援いただき、阿南の自然豊かな環境のもと、素直で優しい生徒と職員が「丸」となつて、これからもこの長野県の最南端の地で、地域の皆様と

共に歩んでまいります。最後に、会員の皆様方の益々のご健勝をお祈り申し上げますとともに、今後とも阿南高校へのご指導ご鞭撻のほどを引き続き賜りたく、お願い申し上げます。



テニス部南信大会団体3位 5月12日



1年生ふれあい合宿 4月12日



体育祭 綱引き 7月5日



田植え 5月13日



「70周年を祝う会」吹奏楽部演奏 10月11日